学校番号	408

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	日本史探究　（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史の基本的事項が確実に理解できるよう工夫し、歴史の全体像を把握させた上で、覚えるだけの歴史ではなく、「考える」歴史を学ばせ、本質的な学力を養う。
・演習問題に関連した小テスト・レポート課題・発表等を学期中に複数回おこない、知識の定着と評価をおこなう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・直接史料・資料に当たり、歴史の実相を掴む力を養う。
【思考力、判断力、表現力など】
・歴史上の各事象を現代の日本の諸問題と関連付け、より良い社会を志向する力を培う。歴史的事象と現在の問題を比較し、解決する方法を考える力を培う。
【学びに向かう力、人間性など】
・歴史の中での人々の生き方や行動・思考などから学び、日本社会の中で主体的に生きていく国民としての自覚と資質を育む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代を中心とする日本の歴史に関しての基本的な知識を集積し、世界的視野の中で適切に位置づけ、現代の日本との関連性の下で理解できる。	近代から現代に至る国家や社会の展開について、主題を設定し、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、表現する。	近現代を中心とする日本の歴史に興味・関心を持ち、そこから現代の日本の諸課題の解決に通ずる観点を見出し、歴史を学ぶ意義を把握しようとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	近代の日本と世界	幕藩制国家の成立と東アジア世界 国際環境の変化と幕藩体制の動揺 明治維新と近代国家の形成	a:法や制度による支配秩序の形成と身分制、貿易の統制と対外関係などを基に、幕藩体制の確立を理解し、その知識を身につけている。また幕府政治の動揺と諸藩の動向などを基に、幕藩体制の変容、近代化の基盤の形成を理解し、その知識を身につけている。明治維新以降については、日本の近代化の推進過程や立憲国家の成立過程についての基本的な事柄を諸外国との関係と関連付けて理解し、その知識を身につけている。 b:アジアの国際情勢の変化、幕府や諸藩の政策の変化などに着目し、課題を見出し、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断し、それを適切に表現している。また、明治維新以降の日本の近代化の推進過程や立憲国家としての展開から課題を見出し、諸外国との関係と関連付けて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断し、それを適切に表現している。 c:近代国家の形成と社会や文化の特色に対する関心を高め、課題意識をもっている。	定期考査 小テスト	パフォーマンス課題 レポート	振り返りシート ノート

2学期	大戦期の世界と日本	立憲政体の成立と国際的地位の向上 第一次世界大戦と日本 第二次世界大戦と日本	a:第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が日本に与えた経済的、社会的影響の基本的な事柄を国際社会における日本の立場と関連付けて理解しその知識を身につけている。また第二次世界大戦と日本の動向を関連付けて理解し、国際社会における日本の立場や近隣諸国との関係性などの知識を総合的に身につけている。 b:第一次世界大戦前後の対外政策の推移や大戦が国内の経済・社会・文化に及ぼした影響から課題を見出し、国際社会のなかの日本の立場を関連付けて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断しその過程を適切に表現している。 また第二次世界大戦中の日本の動向と戦時体制の推移から課題を見出し、国際社会やアジア諸国との関係を関連付けて多面的・多角的に考察するとともに、公正に判断しその事象を適切に表現している。 c:戦時中における日本国家の在り方と社会や文化の特色に関して意欲的に追及しようとしている。	定期考査 小テスト	パフォーマンス課題 レポート	振り返りシート ノート

3学期	現代の世界と日本	戦後政治の動向と国際社会 経済の発展と国民生活の変化 現代の日本と世界	a:戦後日本の政治や経済、対外関係の推移についての基本的な事柄を戦後の経済復興、高度経済成長、国際化などの項目と関連づけて理解し、その知識を身につけている。 b:戦後日本の政治や経済、対外関係の推移から課題を見出し、戦後から徐々に発展する日本の姿を多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえ公正に判断しその過程や結果を適切に表現している。 c:現代の社会や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高めている。	定期考査 小テスト	パフォーマンス課題 レポート	振り返りシート ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度